

町会だより

2020年度
No.4

発行日 令和2年7月24日
発行所 人見町会
発行責任者 会長 千賀 慎一

町会関係の《集まる》行事は

当面10月まで中止します

7月7日に役員会・在宅福祉委員会を開き、例年行っている当面の行事について検討しました。

函館市では新たな感染者の報告はありません（発行日時点）が、今後全国的なG・O・T・Oトラベルの開始や夏休みで他地域からの人の動きが広がることを考えると、知らず知らずのうちに新型コロナウイルスの感染者に接触したり、自分自身が感染源になる機会がふえる危険性などを予想し判断しました。

ふれあい交流会 参加者が高齢者で持病を持つ人も多い。席の配置や換気で3密を避けたとしても、互いの話が遠くなつて、そもそも「ふれあい」にならない。（最も気を付けねばならないのは互いに顔を近づけておしゃべりを続ける状態）

朝のラジオ体操 毎年、体操だけでなく町内の交流の場にもなっている楽しい行事なので実施したいのはヤマヤマですが、いつもお借りしているコップさっぽろひとみ店の駐車場は広いので3密は避けられますが、前後の時間の人の動きの中での接触、子どもたちの活発な動きはコントロールできないだろうと考えました。大人についても同様です。実施したとしても参加をめぐって家庭内で葛藤が生じることも懸念されます。

みなと祭 協賛してきた「函館港まつり」が中止になっています。

納涼ビアパーティー 平出陽子事務所と共催してきましたのですが、今年は中止が決まりました。

敬老会 ふれあい交流会の場合と同様です。会食の部は実施しません。

秋の日帰り旅行&ふれあい温泉 バスを使うことになるので参加人数なども考えると無理ではないかと。

役員会から二週間あまり過ぎた時点では、心配されていたように新型コロナウイルス感染は収束するどころか第二波の様相です。一層、感染防止に気を付けねばなりません。（それと、もし運悪く感染者が出たときには非難や排除ではなくあわれみといったわりの気持で寄り添っていただきたいものです）

人見町会館の全館LED化工事 & 中広間暖房機更新 終わりました



今年度の事業計画に上げたもので、これまで故障しては取り替えてきた蛍光灯の照明器具が製造中止となつて、ハラハラしながら天井を見上げてきました。これでひと安心です。電気代もかなり節約になる見込です。中広間の温風暖房機も古くなりいつ止まるかとこれもハラハラしながら冬を越しましたが、こちらも新品に取り替えて安心して利用していただけるようになりました。（会館も古くなったので今後ハラハラが続きます）

これらはそれぞれ市の会館改築補助事業と備品設備整備事業により費用の半額補助を受けたものです。あとの半額は人見南町会とで負担し、人見町会が、特別会計の会館積立金から277,472円と備品積立金から36,300円を支出しました。

日本赤十字社資募集（募金）の受付を始めます 8/31まで

人見町会では日本赤十字社の募金に協力する方法として、今年も封筒募金を行います。本来寄付は個人の自由な意思に基づくべきものなので、これは町会の予算で支出するのではなく、お配りする封筒により町会会員個々に寄付していただき、それを町会が取りまとめて日本赤十字社に届けるものです。

8月31日までに各町会役員へお届けください。

なお、封筒は赤十字社のものを使います。この紙面の裏に「記入の仕方」と「お届け先」を載せましたのでよろしくご協力をお願いいたします。

